

ノリモノを創る。
それが夢だった。



学科の特徴

交通機械工学科は自動車や航空機、鉄道、バイク、船舶などの「モビリティ（交通機械）」の設計開発技術を学ぶ学科です。自動車メーカーや研究所で世界最高峰のモビリティ開発を経験したユニークな教授陣に加え、地元のトヨタやダイハツ、西日本鉄道のエンジニアから世界トップのモビリティ技術（機械工学＋情報工学）を学び、未来に誇れる次世代モビリティを開発するエンジニアを目指します。モビリティ産業は規模が大きいため就職先も極めて豊富です。

コースの特徴

「自動車や航空機、船舶などの開発技術を徹底的に学ぶ」

先端交通機械コース



「先端交通機械コース」では高度科学技術（機械工学＋情報工学）の融合体である自動車や航空機、船舶、鉄道などあらゆるモビリティ（交通機械）の企画・デザインから設計、開発、生産までの一連の技術を厳しく学び、徹底的に頭脳を鍛えます。モビリティ開発は人命に関わる責任の重い仕事ですが、日本の最先端技術を背負っているという誇りを強く感じられる仕事でもあります。世界トップのモビリティ技術で未来に誇れる次世代モビリティを開発したいという方にお勧めです。

「自動車に特化した開発技術とメンテナンス技術も学ぶ」

自動車コース



自動車は数あるモビリティ（交通機械）の中でも最も我々の生活に密着しており、日本経済を支える極めて重要なモビリティです。「自動車コース」では自動車に特化して開発や生産の技術を学び、その理解を深める狙いで自動車整備実習も行います。卒業と同時に二級自動車整備士試験の受験資格も得られるので高校教員への門戸も広がるなど、自動車に関連した幅広い就職が可能です。自動車の仕事は人命に関わる仕事なので厳しく指導を行います。自動車が好きで、整備士の資格にも興味がある方にお勧めです。

身に付く力

自動車や航空機などのモビリティの技術は最先端の機械工学と情報工学の融合学問です。先端交通機械コースを卒業すると、**企画・デザイン、ボデー設計、エンジン、サスペンション、情報処理、生産技術**などの高度なモビリティ技術が身に付き、自動車や航空機、船舶などの開発エンジニアになれるだけでなく、幅広い機械分野で開発エンジニアとして活躍できます。

自動車に特化した開発や生産の技術を学び、その理解を深める狙いで**メンテナンス技術**も学びます。自動車コースも先端交通機械コースと同じで基本的には開発や生産技術のエンジニアを目指しますが、卒業と同時に自動車整備士資格が取得できるので就職の幅が広いと言えます。

学科の教育の特色（他大学との違い）

自動車メーカーや研究所でスポーツカーやレース車両などの世界最高峰のモビリティ開発を経験したプロフェッショナルな教授陣が多いのが他大学にない大きな特徴です。実社会で役立つプロクオリティのモビリティの開発技術を学びます。また、地元のトヨタやダイハツ、西日本鉄道の現役エンジニアからも世界トップのモビリティ技術を学ぶことができる全国でも極めて珍しい学科です。モビリティ開発は人命に関わる責任の重い仕事なので、知識だけでなく高い道徳も身に付けた教養人を厳しく育成します。

身に付く技術・資格



国際コミュニケーションの英語能力テストで、本人の英語力をあらわす指標となります。各種ゼミや特別ゼミ、新科目「交通機械英語」などでの英語教育をサポートしています。また、受験料の補助もあります。

2級ガソリン・ディーゼル自動車整備士 ＜自動車コースのみ＞

自動車の分解・整備を行うのに必要な国家資格であり、自動車整備業において実務上不可欠な資格。4年制大学では全国でも数少ない充実した自動車整備実習、最終年度の夜間特別講座を実施しており、修了すれば実技試験免除となります。

研究室紹介「空力デザイン研究室」

空力デザイン研究室では国の科学研究費助成を受けて「地面効果を利用した小型航空機のデザイン」や「魅力的でエコな自動車デザイン」の研究を進めています。また、「人工知能を利用したデザイン開発手法」や「レースバイクのデザイン」も研究しており、高い性能と美しさを融合した魅力的な次世代モビリティのデザインを提案しています。



卒業生の声

トヨタ自動車株式会社 性能実験部

須貝 基司（大学院自動車システム工学専攻 2009年修了生）

トヨタ自動車（株）で燃費に関わる企画、開発、評価を行っています。燃費を良くするには、自動車を構成する部品の原理・原則を理解し、小さな改善を積み重ねていくことが重要です。

久留米工業大学で、自動車工学、内燃機関工学等の自動車に関する基礎教育から、昨今問題となっているエネルギー問題、環境への負荷低減といったテーマの研究まで、幅広い知識を身につけることができたのは大きな財産になっています。



就職先実例

ノリモノ業界、特に自動車関連は裾野が広く、多くの卒業生は、自動車、船舶、航空機等の設計開発の分野で活躍しています。その他にも、自動車整備士、高校教員、損害保険（アジャスター）等の職業に就いています。

＜就職先企業名＞

1. 自動車関連

- ・（財）日本自動車研究所 ・スズキ ・トヨタ車体研究所
- ・トヨタテクニカルディベロップメント ・ホンダテクノフォート
- ・日野ヒューテック ・三菱自動車エンジニアリング など

2. 航空機・船舶・その他

- ・尾道造船
- ・三菱重工長崎造船所
- ・東名エンジニアリング（航空機開発）
- ・東京海上日動サービス
- ・高校教員 など

平成27年度
就職希望者内定率
95.8%